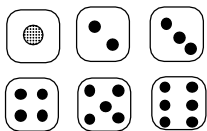


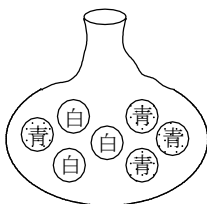
1 1個のさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 2の目が出る確率
- (2) 奇数の目が出る確率
- (3) 5以上の目が出る確率



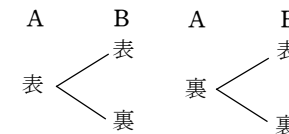
2 青玉4個と白玉3個の入った袋から玉を1個取り出すとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 白玉が出る確率
- (2) 青玉が出る確率



3 2枚の硬貨 A, B を同時に投げるとき、右の樹形図を参考に、次の確率を求めなさい。

- (1) どちらも裏になる確率
- (2) 1枚が表, 1枚が裏になる確率



4 大小2個のさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 出る目の和が9になる確率
- (2) 出る目の積が12になる確率
- (3) 少なくとも一方の目が6である確率

- 5 (1)1から3までのカードでできる3けたの数は何通りあるか。  
(2)10本中3本の当たりのくじがある。1本を引くとき、当たる確率を求めなさい。

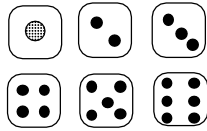
- 6 男子 A, B, C の3人, 女子 D, E の2人から, クラス委員を2選ぶとき, 次の確率を求めなさい。  
(1)男女合わせて5人の中から委員を1人選ぶ選び方は何通りあるか。  
(2)委員を男女一人ずつ選ぶ選び方は何通りあるか。

- 7 1個のさいころを続けて2回投げるとき, 次の確率を求めなさい。  
(1) 1回目に出る目から2回目に出る目をひいた値が負の数になる確率  
(2) 出る目の和が8の約数になる確率  
(3) 出る目の積が3の倍数になる確率

- 8 1から12までの自然数が1つずつ書かれた12枚のカードがある。このカードをよく混ぜてから1枚取り出す。取り出したカードに書かれている数が次のようになる確率を求めなさい。  
(1) 3の倍数 (2) 奇数 (3) 2けたの偶数

1 1個のさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 2の目が出る確率
- (2) 奇数の目が出る確率
- (3) 5以上の目が出る確率



1つのさいころは 1~6 の 6通りの出目。

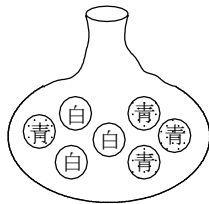
(1) 2は1通りなので  $\frac{1}{6}$  //

(2) 奇数は 1, 3, 5 の 3通りで  $\frac{3}{6} = \frac{1}{2}$  //

(3) 5以上は 5, 6 の 2通りで  $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$  //

2 青玉4個と白玉3個の入った袋から玉を1個取り出すとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 白玉が出る確率
- (2) 青玉が出る確率

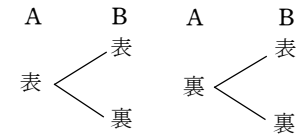


(1) 7個中白玉は3個なので  $\frac{3}{7}$  //

(2) 青玉は4個なので  $\frac{4}{7}$  //

3 2枚の硬貨 A, B を同時に投げるとき、右の樹形図を参考に、次の確率を求めなさい。

- (1) どちらも裏になる確率
- (2) 1枚が表, 1枚が裏になる確率



(1) どちらも裏なのは 4通り中1通りなので  $\frac{1}{4}$  //

(2) これは2通りなので  $\frac{2}{4} = \frac{1}{2}$  //

この樹形図を書け子こも大事です。

4 大小2個のさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 出る目の和が9になる確率 ○
  - (2) 出る目の積が12になる確率 △
  - (3) 少なくとも一方の目が6である確率 □
- と表す。

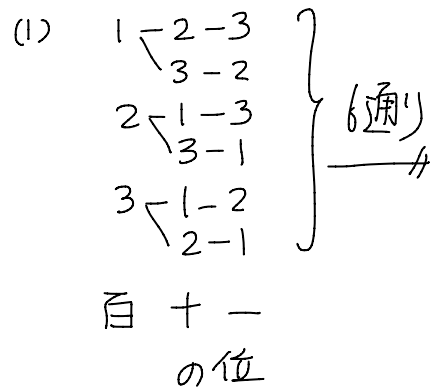
	1	2	3	4	5	6
1						□
2						△ □
3				△		○ □
4			△		○	□
5				○		□
6	□	△ ○	○ □	□	□	□

(3) 少なくとも一方  
というのは  
両方を含みます。

(1)  $\frac{4}{36} = \frac{1}{9}$  (3)  $\frac{11}{36}$

(2)  $\frac{4}{36} = \frac{1}{9}$

- 5 (1) 1から3までのカードでできる3けたの数は何通りあるか。  
 (2) 10本中3本の当たりのくじがある。1本を引くとき、当たる確率を求めなさい。

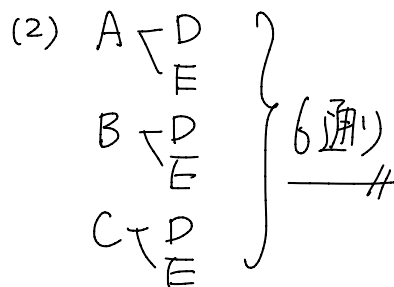


(2)  $\frac{\textcircled{3} \text{本}}{\text{全 10本}} = \frac{3}{10}$  #

- 6 男子 A, B, C の 3 人, 女子 D, E の 2 人から, クラス委員を 2 選ぶとき, 次の確率を求めなさい。  
 (1) 男女合わせて 5 人の中から委員を 1 人選ぶ選び方は何通りあるか。  
 (2) 委員を男女一人ずつ選ぶ選び方は何通りあるか。

(1)

$$\frac{1 \text{人}}{\text{全 5人}} = \frac{1}{5}$$
 #



- 7 1 個のさいころを続けて 2 回投げるとき, 次の確率を求めなさい。

- (1) 1 回目に出る目から 2 回目に出る目をひいた値が負の数になる確率  $\bigcirc$   
 (2) 出る目の和が 8 の約数になる確率  $\triangle$   
 (3) 出る目の積が 3 の倍数になる確率  $\square$

$\frac{15}{36} = \frac{5}{12}$  #

(2) 8 の約数  
 = 1, 2, 4, 8

$\frac{9}{36} = \frac{1}{4}$  #

(3) 3 の倍数  
 少なくとも一方が  
 3 の倍数であればよい。

$\frac{20}{36} = \frac{5}{9}$  #

		2回目					
1回目 \		1	2	3	4	5	6
1	$\triangle$	$\bigcirc$	$\bigcirc \triangle \square$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc \square$	$\square$
2		$\triangle$	$\bigcirc \square$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc \square$	$\triangle \square$
3	$\triangle \square$	$\square$	$\square$	$\bigcirc \square$	$\bigcirc \square$	$\bigcirc \square$	$\bigcirc \square$
4			$\square \triangle$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc \square$	$\square$
5			$\triangle \square$			$\bigcirc \square$	$\square$
6	$\square \triangle$	$\square$	$\square$	$\square$	$\square$	$\square$	$\square$

- 8 1 から 12 までの自然数が 1 つずつ書かれた 12 枚のカードがある。このカードをよく混ぜてから 1 枚取り出す。取り出したカードに書かれている数が次のようになる確率を求めなさい。

- (1) 3 の倍数 (2) 奇数 (3) 2 けたの偶数

3 の倍数 =	奇数 =	2 けたの偶数 =
3, 6, 9, 12	1, 3, 5, 7	12 のみ
の 4 通り	9, 11	$\frac{1}{12}$
$\frac{4}{12} = \frac{1}{3}$ #	$\frac{6}{12} = \frac{1}{2}$ #	#